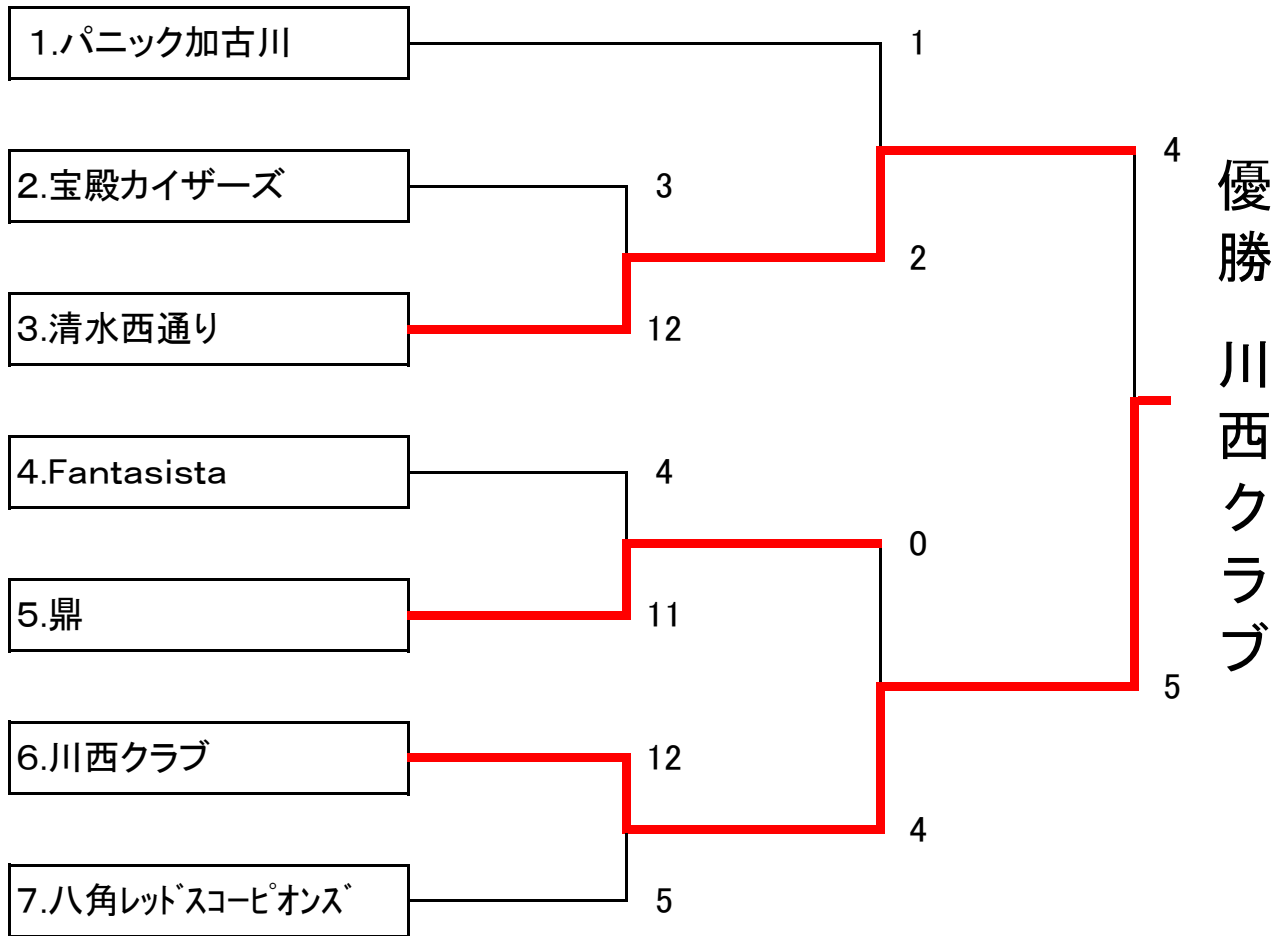


平成25年度 県協会長旗 加古川予選

平成25年6月30日・7月7日
加古川河川敷両荘グラウンド

優勝 川西クラブ
準優勝 清水西通り
三位 鼎
三位 パニック加古川



1回戦	宝殿カイザーズ	0	0	0	0	3	5回コールド	3	谷田一林	
	清水西通り	8	0	2	0	×		12	山口一東根	
1回戦	Fantasista	0	1	3	0	0	0	6回コールド	4	川添一岡村
	鼎	2	1	4	1	1	2		11	濱口一奥野
1回戦	八角レッドスコピオンズ	1	0	0	2	2	6回コールド	5	柴田一寛	
	川西クラブ	1	5	2	3	1×		12	部原一崎岡	
準決勝	パニック加古川	0	0	0	0	0	1	0	1	中本一木村
	清水西通り	0	0	0	0	1	0	1×	2	山口一東根
準決勝	鼎	0	0	0	0	0	0	0	0	濱口一奥野
	川西クラブ	2	1	0	0	1	0	×	4	部原一崎岡
決勝	清水西通り	0	3	1	0	0	0	1	4	山口一三木
	川西クラブ	0	0	0	0	4	0	0	5	部原一崎岡

平成25年度 県協会長旗加古川予選

(準決勝)① 試合時間1時間28分 試合日25年6月30日 試合番号 4

審判員(球審) 福田輝昭 (1塁) 中條勝彦 (2塁) (3塁) 金井三良
 (副審) (記録) 高島利昭 (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
パニック加古川	0	0	0	0	0	1	0							1	
清水西通り	0	0	0	0	1	0	1	×							2

投手 中本弥寿彦 先 捕手 木村聡司 <hr/> 本塁打 井上幸宏 <hr/> 攻 三塁打 <hr/> 二塁打	投手 山口敦生 後 捕手 東根 丈 <hr/> 本塁打 <hr/> 攻 三塁打 <hr/> 二塁打 三木希介
---	--

(準決勝)② 試合時間1時間00分 試合日25年6月30日 試合番号 5

審判員(球審) 松山信司 (1塁) 西尾敏明 (2塁) (3塁) 藤本勝芳
 (副審) (記録) 後藤善信 (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
鼎	0	0	0	0	0	0	0							0	
川西クラブ	2	1	0	0	1	0	×							4	

投手 濱口康彰 先 捕手 奥野浩平 <hr/> 本塁打 <hr/> 攻 三塁打 <hr/> 二塁打	投手 部原光也 後 捕手 崎岡和幸 <hr/> 本塁打 竹中 翔② <hr/> 攻 三塁打 <hr/> 二塁打
---	---

(決勝) 試合時間1時間21分 試合日25年6月30日 試合番号 6

審判員(球審) 山卯泰久 (1塁) 石井栄二 (2塁) 金井三良 (3塁) 塚越正則
 (副審) (記録) 岡村昌夫 (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
川西クラブ	0	3	1	0	0	0	1							5	
清水西通り	0	0	0	0	4	0	0							4	

投手 部原光也 先 捕手 崎岡和幸 <hr/> 本塁打 <hr/> 攻 三塁打 竹中 翔・部原光也 <hr/> 二塁打 長谷川知彦・難波健太	投手 山口敦生 後 捕手 三木希介 <hr/> 本塁打 <hr/> 攻 三塁打 <hr/> 二塁打 山本卓磨
--	--

平成25年度 県協会長旗加古川予選

試合日	2013年7月7日	第二日目	決勝	球場名	加古川両荘河川敷グラウンド	第1試合	
試合開始8時58分		試合終了10時19分		試合時間1時間21分			中断時間時分
(球審)	山卯泰久	(一塁)	石井栄二	(二塁)	金井三良	(三塁)	塚越正則
(副審)	辻川好正	記録員	岡村昌夫	記録補助		放送員	

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
川西クラブ	0	3	1	0	0	0	1								5
清水西通り	0	0	0	0	0	4	0								4

チーム名	投 手	捕 手
川西クラブ	部原光也	崎岡和幸
清水西通り	山口敦生	三木希介

勝利・敗戦投手	チーム名	打者	安打	犠打	四球	死球	三振	盗塁	失策	
勝	部原光也	川西クラブ	28	8	1	1	1	0	0	0
負	山口敦生	清水西通り	27	7	0	0	0	1	0	2

チーム名	長打(本塁打・三塁打・二塁打)
川西クラブ	(三塁打) 竹中 翔・部原光也 (二塁打) 長谷川知彦・難波健太
清水西通り	(二塁打) 山本卓磨

(戦評) 川西クラブ接戦を制した

川西は2回一死から死球の走者をパスボールで2塁に進め難波選手の二塁打と部原選手の三塁打で3点を先制し3回にも1点を追加し試合を優位に進めた。清水も5回の裏に二死からチャンスをつかみヒット2本と相手守備陣の乱れに乗じて山本選手の二塁打で一気に4点を返し試合を振り出しに戻した。川西は7回の表に長谷川選手の二塁打を4番竹中選手の三塁打で再度引き離し決勝点を挙げ逃げ切った。